

## 不適合情報

2018年2月15日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋排風機(B)吸込み流量調整用ガイド羽根駆動部から微量の空気漏れを確認した。当該部を点検・修理。	
2	2号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩装置(A)の入口弁に動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
3	3号機	残留熱除去系(B)の定例電動弁開閉試験時、格納容器冷却流量調節弁(B)の開度計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
4	4号機	排気筒モニタ建屋トレンチ内の床および壁面より微量の水の浸みだしを確認した。当該部を点検・修理。	
5	6号機	非常用ガス処理系(B)の定例起動試験時、排気流量計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
6	6号機	タービン建屋大物搬入口内側シャッターに動作不良を確認した。当該部を点検・修理。	